

くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う～ 体験学習 ～を山陽小野田市立小野田小学校にて開催

2/14（木）に山陽小野田市立小野田小学校にて5年生を対象に「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う～ 体験学習 ～」を開催しました。これはNPO法人医薬品適正使用推進機構（J-DO）、山陽小野田市薬剤師会および山口東京理科大学による協催プロジェクトです。J-DO 理事長の鍋島俊隆先生（藤田医科大）、間宮隆吉先生（名城大学）、毛利彰宏先生（藤田医科大）を講師としてお迎えし、山口東京理科大学薬学部1年生のボランティアと共に児童の皆さんはクイズや実験を通して学んでいきます。児童の皆さんが目を輝かせながら、積極的にクイズに答え真剣に実験に取り組む姿が印象的でした。医薬品を安全・有効に使用するために、正しく服用することの意義を楽しみながら学んでいただけだと思います。



クイズ形式での講義風景



学生ボランティアと児童の実験風景



鍋島先生 と 山口東京理科大学薬学部 学生ボランティア



学校薬剤師上林先生（左）、鍋島先生（中央）、山陽小野田市薬剤師会藤原会長（右）